

# 平成23年度 事業報告書

自 平成23年4月1日  
至 平成24年3月31日

社団法人全国牛乳流通改善協会

## I. 事業の実施項目と内容

平成23年度は独立行政法人農畜産業振興機構からの補助事業が無かったため、全改協独自で「飲用牛乳の普及啓発」、「牛乳販売店の活性化・経営の安定的発展の実現」、「組織強化」を図る事業及び東日本大震災の支援事業等を行った。

### 1. 普及啓発事業

#### (1) 宅配牛乳消費拡大事業

- ・事業目的：震災後、消費者の食生活行動に変化が生じることを予測して、牛乳の安全性と価値及び効用を訴求しながら牛乳を無償配布し消費の拡大を図る。
- ・実施内容：多くの消費者が集まる「夏祭り」「産業祭」「収穫祭」「ミルクメッセ」等のイベントを利用して、牛乳の安全性、価値及び効用を訴求したパンフレットと宅配牛乳を無償配布した。

配布数量は、流改協あたり最大1,000本とし、マークの偏りがないように行った。

- ・実施流改協及び時期：25県の流改協にて実施した。

秋田（10～11月）、茨城（10～2月）、群馬（10月）、埼玉（10～11月）、千葉（10～11月）、神奈川（11月）、山梨（10月）、富山（11月）、石川（10月）、岐阜（10～2月）、愛知（10～11月）、三重（10月）、静岡（10～12月）、滋賀（11月）、京都（11月）、奈良（8～11月）、和歌山（12月）、岡山（10月）、広島（9月）、徳島（11月）、愛媛（10～11月）、福岡（9～11月）、佐賀（2月）、熊本（2月）、宮崎（3月）

#### (2) 販売店活性化実践研修事業

- ・事業目的：永遠のテーマである、販売店の活性化、経営の発展・安定化を図るため、本年度は、「考える・実践する研修」に視点を移した研修として、販売店が考え、参加することを特徴とした研修を2種類実施した。

- ・実施内容：① 優良事例研究会

過去24回にわたって実施した、全改協の大きな財産である「優良事例発表会」は、本年度は震災の影響もあり実施しなかった。本年度はこれに代わる事業として、過去の優良事例店舗に学び、参加者が現在抱える課題の解決方法を皆で考え、流通の改善、販売店の活性化を図る参加型の研修会を実施した。

#### ② 高齢者世帯支援ノウハウ研修

高齢社会、高齢者の孤立が問題となる一方、牛乳をはじめとした宅配サービスにふたたび脚光が当たっている。牛乳宅配の付加サービスとして「牛乳販売店だからこそできる高齢者世帯への支援」を、地域のケアマネ等のアドバイスを参考に販売店が考え、実行し、報告会を行って情報を共有した。

- ・実施地域・実施日

- ① 優良事例研究会 ・ ・ ・ ・ 10都道府県流改協、206名参加。

実施会場	実施日	講師	参加者
北海道	11/26	吉本平史	21名
茨城県	11/9	佐藤 卓	24名
東京都	3/3	佐藤 卓	23名
岐阜県	12/10	小畑秀之	20名
愛知県	2/25	石川明湖	27名
滋賀県	11/26	神谷正仁	21名
京都府	11/22	佐藤 卓	24名
福岡県	1/21	窪田靖生	20名
佐賀県	1/21	窪田靖生	9名
熊本県	1/21	窪田靖生	17名

(福岡県、佐賀県、熊本県の三県は合同で実施)

② 高齢者世帯支援ノウハウ研修・・・3県の流改協、90名参加。

実施会場	実施日	講師	参加者
静岡県 (講習会)	8/17	井上曇平	12名
静岡県 (報告会)	10/15	井上曇平	20名
岐阜県 (講習会)	1/21	佐藤 卓	21名
岐阜県 (報告会)	3/17	佐藤 卓	13名
宮崎県 (講習会)	11/26	佐藤 卓	12名
宮崎県 (報告会)	2/25	佐藤 卓	12名

(3) 啓発活動事業

① 体験等の啓発事業

- ・事業目的：中学校の授業に職業体験があるが、受け入れる職場が少ない状況にある。牛乳販売店が受け入れ先となって、中学生に牛乳販売店の業務を実際に体験してもらい、牛乳・乳製品への理解を深めるとともに牛乳の飲用習慣化につなげる。
- ・実施内容：職場体験の受け入れを、地元の教育委員会を通して中学校に案内し、応募があった中学生に対して、牛乳・乳製品の基礎的な事項を説明した後、実際に牛乳販売店の業務を体験してもらった。
- ・実施店舗：5店舗にて計画したが、実施したのは2店舗となった。  
新潟県・有限会社大樹販売（10月・11月、7名受け入れ）  
岐阜県・東海乳業株式会社（10月、2名受け入れ）  
その他3店舗にて計画したが、実施時期が10月以降だったため、中学校の職場体験授業は既に終了していた。

(4) 広報活動事業

① 広報物配布事業

- ・ 事業目的：牛乳の栄養とその効用、調理する基本及び一年365日の牛乳を利用した料理レシピ等を掲載したミルクカレンダーを一般消費者に無償配布し、飲用牛乳の普及を図る。
- ・ 事業内容：100万部を、都道府県流改協に加盟している牛乳販売店を通じて、販売店の地元一般消費者に配布した。
- ・ 実施時期：平成23年11～12月
- ・ 配布数量

都道府県	部数	都道府県	部数
北海道	40,900	静岡	22,400
青森	11,400	滋賀	9,500
岩手	10,200	京都	37,300
宮城	17,700	大阪	74,800
秋田	9,000	兵庫	29,100
山形	9,200	奈良	11,000
福島	14,700	和歌山	8,700
茨城	21,500	鳥取	5,100
栃木	15,400	岡山	16,000
群馬	15,100	広島	24,500
埼玉	49,200	山口	13,400
千葉	47,700	徳島	7,000
東京	102,800	香川	8,700
神奈川	72,200	愛媛	12,800
山梨	6,700	高知	7,500
長野	16,900	福岡	41,800
新潟	18,200	佐賀	6,600
富山	7,700	長崎	12,400
石川	8,700	熊本	14,700
福井	5,600	大分	10,200
岐阜	14,600	宮崎	10,300
愛知	48,800	鹿児島	15,900
三重	15,300	全改協	20,800

合計 1,000,000

尚、全改協分は全量、大震災の被災地に届けた。

## 2. 組織強化事業

### (1) 復興支援対策事業

- ・事業目的：東日本大震災で被災した販売店を支援する。
- ・実施内容：被災した販売店団体に対して、販売店団体が行う支援対策費の一部として対策費を支出した。

#### ・被災した販売店団体及び支払対策費

全国森永牛乳販売協会連合会	2,374,000円
全国雪印メグミルク協議会	2,520,000円
<u>グリコ会</u>	<u>85,000円</u>
合 計	4,979,000円

- ・支払時期：平成23年8月

### (2) 宅配活性化事業

牛乳販売店の経営体質の強化・安定のため、宅配事業の活性化を図る次の事業を全乳連に委託した。

#### 主な事業

- ・価格の正常化事業・・・不当廉売や優越的地位の乱用で苦しんでいる団体と連携し活動のすそ野を広げた。公正取引委員会に対しては「不当廉売」のガイドラインを明確にするよう申し入れを継続している。
- ・全国牛乳新聞の制作・発行・・・乳業界の最新動向・情報、全乳連の活動内容、都道府県牛乳商業組合の活動内容をタイムリーに掲載した。

### (3) 流改協組織強化・運営対策事業

都道府県の流改協組織の強化と円滑な運営に向けて、平成22年度販売店拠出金からkg当り3銭を都道府県流改協に会費口数割で配分し、送金した。

### (4) 機関紙「全改協だより」

全改協の活動内容や事業活動を販売店に周知し、牛乳販売店の経営に関係のある酪農乳業の各種情報、牛乳に関する各種情報、販売店経営の活性化、近代化を図るための資料や情報並びに全改協事業の進捗状況や会議内容について掲載した。

今年度は大震災の影響で、例年4回発行しているところ、3回の発行となった。都道府県流改協を通じて全国の販売店に配布した。これらの記載情報は、販売店が発行している情報紙等で一般消費者にも提供された。

第60号（7/20）・・・第34回通常総会の内容、ふたたび脚光を浴びる「牛乳宅配」

第61号（1/1）・・・会長より年頭挨拶、理事会、会長会議の内容、牛乳の放射能問題に関するQ&A、全改協事業「牛乳屋さんのお仕事体験」の報告、改革委員会報告

第62号（4/1）・・・理事会の報告、全改協事業「優良事例研究会」「高齢者世帯支援ノウハ

ウ研修」の報告、食品中の放射性物質の新基準値、Jミルクの被災地支援報告

3. 事業関連会議

(1) ブロック会議

本年度は、①全改協各ブロック内の流改協の組織強化、方向性の共有化、経営の安定化を促進させるための対応策の検討と、所属ブロック内の意思疎通を緊密にすること、②各ブロック内における牛乳流通の現状について、ブロック内の流改協が相互に意見や情報を交換すること、を目的に、北陸を除く8ブロックで取組みがなされた。

なお、実施したブロックは下記のとおり。( )内は実施月日を示す。

北海道ブロック (9/5)、東北ブロック (11/26)、関東甲信越ブロック (3/10)、東海ブロック (8/23)、近畿ブロック (12/14)、中国ブロック (1/28)、四国ブロック (2/22)、九州ブロック (2/18)

(2) 流改協事務局担当者会議

7月29日、東京ガーデンパレスに於いて開催した。都道府県流改協において実施する23年度諸事業を効果的・効率的に行い、都道府県事務局の運営を円滑に行うため、流改協事務局担当者に対して、事業の説明と意見の交換を行った。

(3) 流改協会長会議

10月29日、東京ガーデンパレスに於いて開催し、44名の出席があった。

全明連が脱退した後の全改協及び都道府県流改協の状況についての報告や今後の対応策について協議を行った。また、平成23年度の事業の進捗状況を説明した。

4. 災害支援金

東日本大震災にて被災した販売店に対して、被災状況に応じて支援金を支出した。

被災の詳細はメーカーが把握していることから、メーカーを通して7月に支出した。

支払の内訳

森永乳業	14,500千円
雪印メグミルク	7,000千円
<u>グリコ乳業</u>	<u>2,000千円</u>
<u>合計</u>	<u>23,500千円</u>

5. 改革委員会

全改協の改革について橋本専務理事を委員長として下記の事項を中心に、合計5回にわたり全員出席のもとで検討を行った。

1) 全改協の役割・目的と事業のあり方とその方向性

- 2) 役員等の資格とその選出方法
- 3) 事業収支と支出
- 4) 事務局と事務所

検討の結果は、理事会に答申し、承認された。

#### 改革委員会開催日

- 第1回 平成23年9月1日
- 第2回 平成23年10月18日
- 第3回 平成23年11月29日
- 第4回 平成24年1月24日
- 第5回 平成24年2月21日

#### 改革委員

- 委員長 橋本 正敏（全改協 専務理事）
- 委員 甲斐 哲郎（全改協 理事）
- 委員 林 富士男（長野県流改協会長）
- 委員 佐藤 卓（中小企業診断士）
- 委員 小滝 勤治（森永乳業株式会社 主幹）
- 委員 米満 良久（雪印メグミルク株式会社 部長）

#### 6. 全改協ホームページ

組織の周知並びに情報提供の迅速化、宅配（牛乳・販売店）の啓蒙活動を図るために関連情報をタイムリーに掲載し、必要な部分の更新をその都度行った。

事業の計画、報告書のフォーマットを掲載し、流改協にてダウンロードして利用できるようにした。また、新たに協同乳業及びグリコ乳業の宅配商品を掲載し、閲覧できるようにした。

#### 7. 関係団体への協力

酪農乳業発展のために、関係団体とは常時密接に連携をとり、情報交換、協議、検討を行った。特に、社団法人日本酪農乳業協会（Jミルク）の正会員として理事会、普及専門部会に出席した。

## 平成23年度 主な会務・事業等の概要

年	月	日	
23.	4.	6	第1回常任理事会開催
	4.	7	第1回理事会開催
	4.	20	Jミルク普及専門部会に担当役員出席
	5.	11	第2回常任理事会開催
	5.	17	監査会開催
	5.	18	Jミルク第1回理事会に担当役員出席
	5.	25	第3回常任理事会・第2回理事会開催
	6.	2	Jミルク通常総会・Jミルク第2回理事会に担当役員出席
	6.	29	第4回常任理事会開催 第34回通常総会開催
	7.	13	Jミルク「『みんなが元気に!』ミルクプロジェクト」に参加
	7.	21	第5回常任理事会・第3回理事会開催
	7.	29	流改協事務局担当者会議開催
	8.	17	静岡県「高齢者世帯支援ノウハウ研修 講習会」開催
	8.	19	Jミルク第2回普及専門部会に担当役員出席
	8.	23	東海ブロック会議開催
	9.	1	第1回改革委員会開催
	9.	5	北海道ブロック会議開催
	9.	8	第6回常任理事会開催
	9.	21	第4回理事会開催
10.	10.	15	静岡県「高齢者世帯支援ノウハウ研修 報告会」開催
10.	10.	18	第2回改革委員会開催
10.	10.	21	Jミルク第3回理事会に担当役員出席
10.	10.	29	第5回理事会開催 全国流改協会長会議開催
11.	11.	9	茨城県「優良事例研究会」開催
11.	11.	22	京都府「優良事例研究会」開催
11.	11.	26	東北ブロック会議開催 北海道「優良事例研究会」開催 滋賀県「優良事例研究会」開催 宮崎県「高齢者世帯支援ノウハウ研修 講習会」開催



- 1 1. 2 9 第3回改革委員会開催
- 1 2. 1 0 岐阜県「優良事例研究会」開催
- 1 2. 1 4 近畿ブロック会議開催
- 2 4. 1. 1 7 Jミルク第3回普及専門部会に担当役員出席
- 1. 2 0 Jミルク第4回理事会に担当役員出席
- 1. 2 1 福岡県・佐賀県・熊本県合同「優良事例研究会」開催  
岐阜県「高齢者世帯支援ノウハウ研修 講習会」開催
- 1. 2 4 第4回改革委員会開催
- 1. 2 8 中国ブロック会議開催
- 2. 7 Jミルク第4回普及専門部会に担当役員出席
- 2. 1 4 第6回理事会開催
- 2. 1 7 Jミルク第5回理事会に担当役員出席
- 2. 1 8 九州ブロック会議開催
- 2. 2 1 第5回改革委員会開催
- 2. 2 2 四国ブロック会議開催
- 2. 2 5 愛知県「優良事例研究会」開催  
宮崎県「高齢者世帯支援ノウハウ研修 報告会」開催
- 3. 1 Jミルク臨時総会に担当役員出席
- 3. 3 東京都「優良事例研究会」開催
- 3. 1 0 関東甲信越ブロック会議開催
- 3. 1 7 岐阜県「高齢者世帯支援ノウハウ研修 報告会」開催
- 3. 2 7 第7回常任理事会開催
- 3. 2 8 第7回理事会開催

以上